



ふくもっちゃんの部屋 ～展示コーナー～

今回は数多くある西口ライブラリーの展示コーナーの一部を紹介します！！

時事展示…その時々 of 社会的な出来事に合わせたおススメ本を展示しています。
(場所：入口すぐ、返却カウンター正面)

小さな本棚…担当職員がテーマを設定し、おススメの四冊を展示しています。
(場所：時事展示コーナーがある柱の反対側)

ブックトラック展示…毎月二つのテーマで展示をしています。
※ブックトラック…本を運びキャスター付きのカート
(場所：貸出・返却カウンター前のブックトラック)

今月の特集…ライブ発信の記事「展示名作案内」で紹介した本を展示しています。
(場所：入口から真っすぐ進んだ、貸出カウンター正面)

絵本の展示…西口ライブラリーは基本的に大人向けの一般書のみを所蔵していますが、職員が選書をした絵本を展示しています。
(場所：貸出カウンター正面)

Y・A (ヤングアダルト) ミニ展示…中高生・大学生を対象にした本を展示しています。
(場所：今月の特集棚がある柱の反対側)

今年も様々なテーマの展示を企画しておりますので、
西口ライブラリーをどうぞよろしくお願いいたします。

図書館カレンダー 1月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

※2月25日(木) 西口ライブラリーのみ臨時休館

図書館カレンダー 2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

印は休館日

2021年1月4日発行

編集：福島市西口ライブラリー
〒960-8053
福島市三河南町1-20
TEL 024-525-4023
発行：福島市立図書館
〒960-8018
福島市松木町1-1
TEL 024-531-6551
ホームページ：
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/tosyo-kanri/kanko/toshokan/>
ふくしまウェブ携帯版アドレス
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/mobile>



新着本案内



『ヤングケアラーわたしの語り』
澁谷 智子 編
生活書院(369-ヤング)

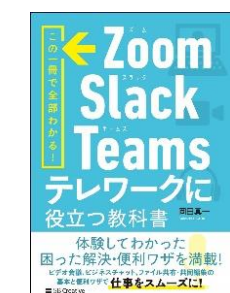
ヤングケアラーとは、介助を必要とする家族の世話をしている18歳未満の子どもの事です。年齢や家族構成、被介護者の容態も違う元ヤングケアラー7人が、体験したこと、感じていたことをありのままに綴ります。



『この世界の謎を解き明かす 高校物理再入門』
吉田 伸夫 著
技術評論社(420-ヨシダ)

東大出身の理学博士が、高校で習う物理を豊富な図と数式を用いて解説します。

リンゴの落下からひも解く力学や、ブラックホールに学ぶ電磁気学など、公式を暗記しただけではわからない物理の魅力が詰まった一冊です。



『Zoom・Slack・Teams テレワークに役立つ教科書』
岡田 真一 著/SBクリエイティブ(336-オカダ)

通信環境はどうすればいい？ テレビ会議で部屋を見られたくない！ テレワーク経験者たちが直面した困りごとやその解決方法、便利機能などを紹介。インストール方法と使い方の説明もされているので、初めてでも安心です。



『中学英語から始める 洋書の世界』
林 剛司 著
青春出版社(830-ハヤシ)

翻訳者で大学講師の著者による、洋書の難易度別ブックガイドです。日本でもおなじみの話、1文が短いもの、挿絵でストーリーが追えるもの等、初心者でも読み始めやすい作品が多数登場。楽しく英語に親しむためのヒントが満載です。



『フィンランドでかなえる100の夢』
kukkameri 著/ダイヤモンド・ビッグ社
(293-クツカ)

長年フィンランドに通っている筆者が、写真とイラストで新たな魅力を伝えます。定番のオーロラやサウナはもちろん、伝統あるハーブ農園に泊まったり、本場のシナモンロール作りを学んだり…。眺めるだけで旅行気分が味わえます。

※この図書は2021年1月より、地球の歩き方〔発行〕・学研プラス〔発売〕となります。

新着本



西口ライブラリーに新しく入った本を一部紹介します。

イノベーションはいかに起こすか 坂村 健 著／NHK 出版(007－サカム)	これだけで勝てるオセロ 三屋 伸明 著／マイナビ出版(795－ミツヤ)
基本がわかる SQL 入門 西村 めぐみ 著／技術評論社(007－ニシム)	寂聴残された日々 瀬戸内 寂聴 著／朝日新聞出版(914. 6－セトウ)
日本書紀 遠山 美都男 監修／平凡社(210. 3－ニホン)	りん語録 谷村 志穂 著／集英社(914. 6－タニム)
〈現代語訳〉ベスト・オブ・渋沢栄一 渋沢 栄一 著・木村 昌人 編／NHK 出版(289－シブサ)	またいつか歩きたい町 森 まゆみ 著／新潮社(915. 6－モリマ)
なぜか宇宙はちょうどいい 松原 隆彦 著／誠文堂新光社(440－マツバ)	絶局 坂岡 真 著／小学館(F－サカオ)
化学物質過敏症対策 水城 まさみ ほか 著／緑風出版(493－カガク)	少女モモのながい逃亡 清水 杜氏彦 著／双葉社(F－シミズ)
口・のどのがん 三谷 浩樹 監修／講談社(496－クチノ)	完全犯罪の恋 田中 慎弥 著／講談社(F－タナカ)
ちいさなお直し いわせ あさこ ほか 著／池田書店(593－チイサ)	エターナル 日野 草 著／実業之日本社(F－ヒノソ)
かぎ針で編むアランと編み込み模様のニット帽 アップルミンツ(594－カギバ)	王都の落伍者 沢村 凜 著／新潮社(PF－サワム)
図解でよくわかるスマート農業のきほん 野口 伸 監修／誠文堂新光社(614－ズカイ)	ルビィ 重松 清 著／講談社(PF－シゲマ)

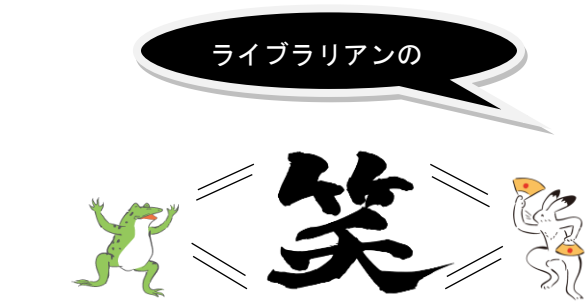
作家と福書齋

昨年没後50年を迎えた三島由紀夫。昭和34年に完成した彼の新居は、地中海文化を取り入れた華やかなものとなった。しかし肝心の書齋は、スチール製の事務机や竹刀・木刀、自筆の書等が置かれた簡素で実務的な印象を与える部屋だった。あくまでもそこは、小説を生み出すために忍耐と意志を要する訓練の場であったという。

そんな書齋に侵入者が現れる事件は、私小説「荒野より」で描かれている。三島はその青年の蒼ざめた顔に危険を感じず、それどころか自分の影のようにすら感じた。孤独な場である自分の書齋に入り込んだ青年について、作家が見ることのできない読者の顔を見た、と語っている。

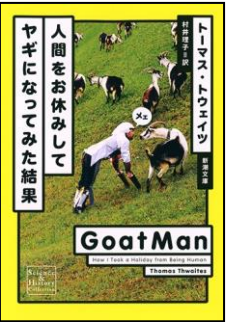
ちなみに山梨県の三島由紀夫文学館では、再現された書齋を見学することができる。

参考文献:『三島由紀夫の家』篠山 紀信 撮影・篠田 達美 文／美術出版社(910. 2－ミシマ)
『荒野より』三島 由紀夫 著／中央公論社(P918. 6－ミシマ)



展示★名作案内

笑う門には福来る



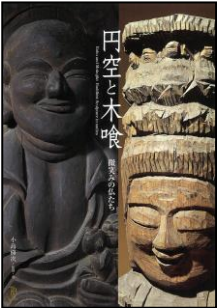
『人間をお休みして
ヤギになってみた結果』
トーマス・トウェイツ 著 村井 理子 訳
新潮社(P489－トウエ)
ダメダメな日常から脱却するために選んだのはヤギになること。シャーマンに助言を求めたり、体の構造を知るために解剖したりと、全力でヤギになろうとした男のドキュメント。果たして彼は成功したのか。



『くろちゃんとツマと私』
南 伸坊 著
東京書籍(914. 6－ミナミ)
くろちゃん(愛猫)とツマ(妻)が自分の生活の全てであるという著者。くろちゃんを驚かそうと作戦を立てる話や、ツマと三カ月間の無塩料理生活に挑戦する話など、日常を綴ったクスツと笑えるエッセイです。



『落語を聴いてみたけど面白くなかった人へ』
頭木 弘樹 著／筑摩書房(P779－カシラ)
その人は、なぜ落語を面白いと思えなかったのか。「落ち」の果たす役割は？ 文豪・カフカの小説と落語の共通点とは？ Q&A形式で素朴な疑問に答えながら、その理由に迫ります。さらに深く知るための本やCDも紹介されています。



『円空と木喰』
小島 梯次 監修・著
東京美術(718－エンク)
江戸時代、日本各地を巡り、多くの仏像を残した二人の僧がいました。円空と木喰です。作風は異なりますが、彼らの像は、微笑みを浮かべているのが特徴です。二人の足跡を辿りながら、仏像に込められた想いを解き明かします。



『もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら』
神田 桂一・菊池 良 著
宝島社(913. 7－カンダ)
カップ焼きそばの容器に書かれた、作り方の説明書き。これを時代や国を超えた文豪・著名人が書いたとしたらどのような？
太宰治や星野源など、100人の文体を模倣した説明書きを掲載。特徴をとらえた文章構成に思わず笑ってしまいます。